

<4歳児・学年全体の様子>

4歳児は2クラス共、元森・川の組からの進級児17名、新入児13名、計30名の編成となっている。3学期に入って1ヶ月が経ったが、園にある様々なモノに関わりながら、いろいろな場に出かけていくようになってきた。友達との関わりが広がり、日々自然にも助けられながら暮らしている。幼稚園が自分の場所になってきたこと、自分と友達の違いがわかってきたこと、また、それぞれのペースではあるが言葉や語彙が増え、伝わりやすい表現になったことが、自信につながっていると感じる。

コマ遊びでは、色を塗ってみる、早く回したいと何度も回してみる人がある一方、「回せないからやらない」と一歩が踏み出せない人もいる。友達が「回った!」と喜ぶ姿を感じる、コマの回る様子を見てみるなどの姿を焦らず見守ってきた。少しずつ頑なな気持ちがほぐれ、「うまくできないんだけど…」と言いつつも、やってみようとする姿が出てきたので、友達や教師と一緒に楽しむ機会を大切にしている。

11月後半に保育室の積み木を木製に入れ変えた。木製積み木を使い慣れてきて、立体的に作るようになり、魅力的な場ができ興味をもって関わる人が増えてきた。「入りたいのに入れてくれない」「僕たちも使いたいのに貸してくれない」などと、うまくいかないことも多くなってきた。モノや場には限りがあり、なかなか簡単には折り合うこともできない。それぞれがモノを活かして夢中で遊べるように、どうすればいいか教師も一緒に考えているところである。

最近では、自分たちの遊びにちょうどよい場所を求めて、いろいろなところで遊びを展開している。遊びを実現するために、モノをたくさん運んだり、思いついた物を作ったりして、その場は雑然としてしまうことも多い。そういう中で、友達とイメージを重ねたり、それぞれの違いに気付いたりしながら成長していくと考え、時には整理する役で関わりながら遊びを支えている。

保健室は4歳児保育室に近いこともあり、保育室の延長のような感覚で過ごす子どもがいる。一方、友達とうまくいかない、遊びが見つからないなどで、わざわざ選んで保健室に出向く子どももいる。養護教諭や教師同士が連携することで、保健室で出会った子ども同士で、保健室前の廊下で遊びを始めることもあり、そこから関わりが広がり、他の遊びとつながっていくこともしばしば見られる。一人ひとりの気持ちを大切に捉えつつ、ヒトやコトがつながっていくように関わっている。

この時期、モノやヒトとの関わりの中、思い通りにならず心が揺れる経験をたくさんしている。子どもたちの葛藤を教師も一緒にもちこたえながら、ふと気持ちがほぐれたり、柔らかくなったりする体験を大切に、子どもたち一人ひとりが自信をもち、自分のやりたいことに夢中になれるように願っている。

<最近の遊びマップ>

4歳児 林の組・池の組 保育研究シート

(担任) 杉浦真紀子・佐々木麻美・鶴瀬友理



前週の子どもたちの姿から

環境構成・教師の関わり

モノとの関わり

- ・コマを持っていることで安心し、モノを介して友達とつながる様子が見られる。また、コマの色塗りを工夫したり、コマ回しに挑戦したりして、自信をつける人がいる一方で、苦手意識からやろうとしない姿も見られる。
- ・中型積み木の扱いに慣れてきて、いろいろな人が使いたくなっている。また、個人用のハサミを使用し始め、切ったり作ったりすることがより楽しくなっている。

ヒトとの関わり

- ・遊びの中で、アイデアや面白さが周りに伝わり、受け入れられる姿が増えてきている。一人ひとりの良さや面白さが、少しずつではあるが、みんなの中で認められてきている。
- ・これまで自分を出せずにいた人が、様々な形で自分を出し始めている。一人ひとりがより安心して、自分を素直に表し、相手に伝わるように、また相手や周りの思いにも気づけるように支えているところである。
- ・友達や周りへの意識が高まる中で、自分の居場所や遊ぶ場を探っている姿が見られる。その中で、新たな友達との関わりやつながりが生まれることも増えてきている。

コトとの関わり

- ・寒さから室内で過ごす人が多いが、凧あげやドロケイ、ドンジャンケンなどの場があることで、外に出向いて体を動かし楽しむ姿が見られる。そこから、周りの雰囲気や自然の変化等に気づいて遊ぶ姿へとつながっている。
- ・年長児がしているコト、年長児にしてもらおうコトへの関心が高まり、よく見たり真似たり、また一緒にやらせてもらったりする経験を積み重ねている。年長児への憧れの気持ちが心を動かし、自ら動き出す機会につながっている。
- ・年長児が豆まき用の箱屋さんを開店。一人ひとりに名前を書いて渡してくれた。豆まき当日を楽しみにしている。

*週のねらい

- 友達と関わる中で、自分の気持ちを素直に表現したり、相手の思いに気付いたりする。
- モノを丁寧に扱ったり、場を整えたりして、みんなが気持ちよく生活する。
- 寒い中でも思い切りからだを動かして遊び、気持ちよさや充実感を味わう。

○友達と関わる中で、自分の気持ちを素直に表現したり、相手の思いに気づいたりできるように

- ・一人ひとりのアイデアや工夫が認められ、互いに伝え合ったり遊びに取り入れたりして楽しめるように、関わりを見守る。
- ・友達同士で関わって遊ぶ様子を捉え、それぞれが自分の思いを表しているかを見取り、相手の思いにも気持ちを向けられるように働きかける。
- ・友達が楽しんでいることを一緒にやってみようとする気持ちを励まし、一歩踏み出せるように支える。
- ・コマ回しに試行錯誤しながら取り組む姿を受けとめ、コツをつかみ、できるようになった達成感を味わえるようにする。
- ・コマ遊びに興味をもった人が集い、つながっていくように、楽しそうな場を設けたり、参加しやすい雰囲気をつくったりする。
- ・コマ遊びやドンジャンケンなどでは、集まった仲間ですぐ簡単なルールややり方を工夫する姿を支え、共有できるように援助する。

○モノを丁寧に扱ったり、場を整えたりして、みんなが気持ちよく生活できるように

- ・長シャベル、縄、凧（材料含む）、ドレス等を遊びの様子に応じて出し、扱い方や収め方を確認しながら使えるようにする。
- ・新しいモノや魅力的なモノを介して、新たな関わりや動きが生まれ、遊びの広がりや深まりへとつながるよう工夫する。
- ・年長組の指編み（毛糸）に興味を持ち、取り組み始めている人もいるので、やってみたい気持ちや根気よく取り組む気持ちを支える。
- ・作ったものを活かして友達と関わりながら遊びを継続できるよう、関わりを支えたり、繰り返し使えるようにモノを配置したりする。
- ・モノを丁寧に扱う、使ったモノを元に戻す、モノを共有して使うなど、生活の中でみんなが気持ちよくモノと関われるよう配慮する。
- ・個人用のハサミを使用するときは、必要な人から順に手渡し、ハサミの使い方や持ち運び方、使用後は引き出しにしまうこと等を伝え、様子を見守る。
- ・弁当前、降園前の片づけ等の時間は、みんなで生活する場をみんなできれいにしようという気持ちももてるよう、根気強く一人ひとりの取り組む姿を認め励ます。
- ・食後の歯磨きを始めて2週間になる。丁寧にいき、歯ブラシの管理の仕方や弁当を片づけてから行うことなどを適宜伝えていく。

○寒い中でも思い切りからだを動かして遊び、気持ちよさや充実感を味わえるように

- ・登園時や外遊びから戻った時、弁当前には、手洗いうがいを促し、風邪やインフルエンザの予防にしっかり取り組む。また衣類の調節をこまめに行う。
- ・寒さでからだがかたくなったり手がかじかんだりすることもあるので、ウォーミングアップを心がけ、遊具の扱いや動線に配慮しつつ安全に留意する。
- ・凧あげ、ドロケイ、ドンジャンケンなど、友達や年長児らと一緒に身体を動かし遊ぶ楽しさを、繰り返し味わえるようにする。
- ・冬の自然への気づきや驚きなどを共感的に受け止め、一人ひとりの気づきが周りに広まっていくことを大切にする。
- ・豆まきは、鬼を連想して怖がる姿も予想されるが、年長組の取り組みを感じつつ、季節ならではの行事の意味を伝えたり、楽しんだりできるようにする。

3日(月)	4日(火)	5日(水)	6日(木)	7日(金) 公開保育研究会
9:00 登園 うがい手洗い 自分の選んだ遊びに取り組む *豆まき⇒年の数分の豆を頂く	9:00 登園 うがい手洗い 自分の選んだ遊びに取り組む	9:00 登園 うがい手洗い 自分の選んだ遊びに取り組む	9:00 登園 うがい手洗い 自分の選んだ遊びに取り組む	9:00 登園 うがい手洗い 自分の選んだ遊びに取り組む
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 園庭；鬼ごっこ・すもう・凧揚げ・砂場・外ままごと・縄遊びなど 保育室・廊下・遊戯室；積木・製作(凧作り・コマの装飾等)・コマ回し・お店屋・ままごと・劇ごっこなど </div>				
10:30 片付け 10:55 降園前の集まり 11:05 身支度 11:15 降園	10:45 片付け 11:15 弁当 自分の選んだ遊びに取り組む	10:30 片付け 10:55 降園前の集まり 11:05 身支度 11:15 降園	10:45 片付け 11:15 昼食 自分の選んだ遊びに取り組む	10:30 片付け 10:55 降園前の集まり 11:05 身支度・外靴持ち帰り 11:15 降園
協議会打ち合わせ 14:00～	つばみ定例会 拡大打ち合わせ会	つばみ図書フェア		

歌・手遊び：「ゆげのあさ」「すうじのうた」
 絵本・紙芝居：「しんせつなともだち」「いやいやえん」、雪に関するものなど
 劇遊び用音楽：「しらゆきひめ」「へんしんにんじゃじゃん」など